

令和3年7月20日

SCM推進フォーラム地域選定について/第二回公募分  
(低層建築物（住宅等）における効率的なサプライチェーンの構築支援事業)

一般財団法人 日本木材総合情報センター

この度、令和3年度林野庁補助事業「低層建築物（住宅等）における効率的なサプライチェーンの構築支援」の一環として、都道府県単位を基本とするSCM（サプライチェーンマネジメント）推進フォーラムを外部有識者の審査を踏まえ以下3地域において選定しました。

〈SCM推進フォーラムについて〉

木材の需要創出や流通効率化に当たっては、需給のミスマッチを起こさないよう、生産・加工等の事業者が、実需者のニーズに応じたマーケットインの考え方に基づく安定的な供給体制を構築することが重要です。

このため、林野庁では、川上・川中・川下までの意欲ある事業者によるSCM推進フォーラムの設置を支援し、マーケットインの考え方に基づく、効率的なサプライチェーンの構築を推進しています。

〈SCM推進フォーラム選定地域〉

再公募で選定された地域はすべて今年度新たに選定された地域で以下のとおりです。

(1) 埼玉県（提案者：森林パートナー株式会社）

地場である、埼玉県、秩父市行政と連携し、

- ・原木の品質安定のため、需要情報に合わせた土場機能、選木機能の見直しを行う。
- ・製材品の在庫管理の在り方を見直しデリバリー機能の充実を行う。
- ・工務店ごとの原木発注に係る商流の簡素化と取引ルール、取り決め価格の見直しを検討する。

(2) 静岡県（提案者：株式会社鈴三材木店）

- ・川上、川中、川下の意向調査を行い、それぞれの業務スキームを全体で共有し、改善項目を探る。
- ・川上、川中、川下それぞれの数量データを全体で共有し、生産側と消費側の量的マッチングを行う。
- ・関係者間での需給調整会議を定期的で開催し、材料調達を短期調達から中期調達に変更し原木の安定供給を行う。
- ・工務店、設計への木材勉強会により部材点数を減らした家づくりを行い納期遅延や製材への負担をなくす。

(3) 福岡県（提案者：八女地域材サプライチェーンマネジメント推進協議会）

- ・ 素材生産、製材、プレカット、工務店の情報を構成員全員で共有し、地域材の需要拡大を目指しながら効率的な生産体制、木材の品質、スムーズな流通体制の確立により信頼度の高い木造住宅を消費者に提供する。
- ・ 「もりんく」をプラットフォーム参画者に普及し、自社のトレーサビリティシステムとのリンクの可能性を検証する。

埼玉県、静岡県、福岡県の選定により、SCM推進フォーラムは全国で16地域となります。

お問い合わせ先

〒112-0004

東京都文京区後楽1-17-12 林友ビル4階

（一財）日本木材総合情報センター

国内情報部 永井、佐々木、大屋敷

TEL：03-3816-5595

FAX：03-3816-5062

E-mail：nagai@jawic.or.jp